

JIS

銅及び銅合金中の鉄定量方法

JIS H 1054 : 2002

(JCBA/JSA)

平成 14 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 非鉄金属技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	神尾 彰彦	東京工業大学
(委員)	藍田 勲	株式会社神戸製鋼所
	有川 彰一	財団法人日本船舶標準協会
	一瀬 明	住友金属鉱山株式会社
	今福 豊	日本伸銅協会
	碓井 栄喜	社団法人軽金属学会
	齋藤 鐵哉	独立行政法人物質・材料研究機構
	酒井 勝之	社団法人日本アルミニウム協会
	中村 守	独立行政法人産業技術総合研究所
	西村 尚	東京都立大学工学部機械工学科
	平山 晴彦	日本鋳業協会
	村上 陽一	社団法人日本電機工業会
	柳沢 健史	古河電気工業株式会社
	山田 桑太郎	社団法人日本鉄道車輛工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 59. 11. 1 改正：平成 14. 3. 20

官 報 公 示：

原 案 作 成 者：日本伸銅協会（〒104-0045 東京都中央区築地 1 丁目 12-12 コンワビル TEL 03-3542-6551）

財団法人 日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：非鉄金属技術専門委員会（委員長 神尾彰彦）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課産業基盤標準化推進室
[〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1 TEL 03-3501-1511（代表）] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、日本伸銅協会(JCBA)/財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS H 1054 : 1994**は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、旧規格様式を新規格様式に変更、**JIS H 2202**(鋳物用銅合金地金)、**JIS H 5120**(銅及び銅合金鋳物)及び**JIS H 5121**(銅合金連続鋳造鋳物)の改正に伴う合金記号の変更並びに規格全体において最新の表現方法に見直し変更を行った。

JIS H 1054には、次に示す附属書がある。

附属書(参考) **JIS**と対応する国際規格との対比表